## COMPOSITE TERMINAL FOR MOBILE COMMUNICATION

Patent Number:

JP63224422

Publication date:

1988-09-19

Inventor(s):

YAMAUCHI YUKIJI; others: 01

Applicant(s)::

HITACHI LTD

Requested Patent

**☑** JP63224422

Application

JP19870056520 19870313

Priority Number(s):

IPC Classification:

H04B7/26

EC Classification:

Equivalents:

JP2555054B2

## Abstract

PURPOSE:To save a battery by changing only a mobile terminal side, by constituting a device in such a way that a paging receiver is incorporated or installed loadably/unloadably freely on a conventional portable radio telephone system, and expect reception for an incoming call is performed by the paging receiver. CONSTITUTION:A radio telephone set 3 is constituted in such a way that the paging receiver 4 can be loaded/unloaded freely on the set, and when they are used separately, they are operated as an independent radio telephone set 3, and paging receiver 4. On the other hand, when they are used after being connected, a switch 51 which tenses the loading/unloading state of the paging receiver is closed when loading the paging receiver, and based on the above state, the power source control part 36 of the telephone system stops power supplying to a transmission/reception part 32, a control part 33, and a frequency synthesizer 34 in the radio telephone set 3, and stop the operation of the expect reception of the radio telephone set 3. Also, the power to every part in the paging receiver is always supplied, and the paging receiver always performs the expect reception. Since the paging receiver is a receiver of pocket bell system, it is possible to realize the expect reception with remarkably low power consumption by using an intermittent reception system.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

⑲ 日本国等許庁(JP)

10 符許出題公開

@公開特許公報(A)

昭63-224422

101 B 7/26

意別記号 109 103 厅内亞理香号

每公開 昭和63年(1988)9月19日

等産請求 未請求 発明の数 1 (全 5 頁)

**窓発明の名称** 参動通信用複合端末

②诗 類 昭62-56520

母出 題 昭62(1987)3月13日

電発明者 山内

: 實 路

東京都国分寺市東恋ケ選1丁目280番地 株式会社日立製

作所中央研究所内

び 発明 者 塚本

信 夫

東京都国分寺市東恋ヶ窪1丁目280番地 は式会社日立製

作所中央研究所内

①出 顋 人 株式会社日立製作所

京京都千代田区神田設河台4丁目6晉地

现代 理 人 并理士 小川 勝男 外1名

明 超 李 2

1. 無明の名称

移動通信用複合编束

- 2. 神許頭状の類照
  - 1. 適倍地域を複数のセルに分割し、それぞれのセルに無理器地周を配置したセルラ形移動通信方式に用いる資産用無温電器模型において、これとは独立に動作するページング受信機を上記無温電器装置に内型。もしくは差異自在に装着しては成されたことを特徴とする多面通信用域合図末。
- 2. 第1 項目就において上記ページング受信機と、 上記法理可諾維を見致した状態にあつては上記 一部市用対理で新数量の持ち受け受信を停止させ、 分割した状態であつては持ち受け受信の停止を 解放させるべきスインチ手及を取けたことを特 切とする特許は求の同四第1項記載の移動通信 用減合如来。
  - 3. 第 ご記載に ちいて、 上記ページング交信機が 全信したページング中に含まれる情報の一部ま

たは全部を上記説再用無異式系統置例へ伝達する手段を設けたことを特定とする特許原来の類 題項:項記載の移動返信用複合場案。

3. 元明の詳細な説明

〔茂漢上の利用分野〕

本名明は多別通信複合環実に成り、特に敬称により運用される関帯用無謀電話数理に貯留を複合 電実に関する。

〔従来の技馆〕

世来のセルラ形移動通信方式では、通信地域を 複数の小ゾーンに分割し、各ゾーン等に異なった 周数数の通話チャネル群と、呼出し制揮チャネル が受けられ、各移動類末においては時間呼に対い するため、呼出し関ロチャネルをお時間の受け 信する必要があった。このため各種類での対象 変力を低減することが凝しく、調質形の無線型 変数においては気地の小治化が困難であった。

この点に関しては、パンテリーセービング方式 として例えば特公昭59~12055 では、チ小ゾーン の意理チャネル中に呼出し間質チャネルとは具な

特開昭63-224422 (4)

made that is

以上説明したもの以外にも、特許研求の問題上に記録した通り、ページング交替機を無理を誘致 に内互し、一体構造にすることも可能である。こ の場合の配作も確認を現式の資金質定と所様に行 うことができる。

## (発明の効果)

以上、投明の通り本名のによれば、医学用無理 は35の待ち受けに切して無路、政党の行う受けたびして無路には、バッテリーセービング に至しい対策を攻する。また行う受け受信そのも のはボケットベルギのベージング受信はが行うた め、若干の時間発延はともなうものの、非信呼は 確実に加入者に伝送される。

次に本議合選求を受成式には成すれば、通常の 無線電話機としても、パンテリーセービングを行う 複合解案としても利用でき、使用者の必要に応 じ自由な組み合わせが可能である。

また本茂合端末内にページング行列の伝達手段 を設けた事により、ページング呼出しを受けた原 呼出し元ペー単動で発呼が可能であり、その料便 性に関しては従来の無路電路機を単数で使用する 場合に比べ過色がない。

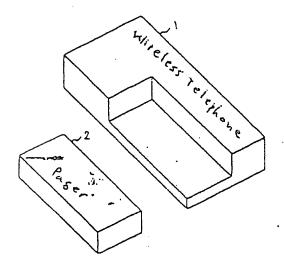
さらに本収合処束に係る無環域は方式は失々、 従来のセルラ形移動通信方式、ポケットベル呼出 し方式と何ら変るとこうがなく、 処束のみの変更 であるから傾めて容易に収入可能である。

## 4. 図面の簡単な説明

第1回は本代別の一笑版例の外段、第2回はそのブロック集団、第3回は本扱合類末を招いたシステムのブロック集団、第4回は世地数謝部を工夫した本質合類末の一天質例の外段を示したものである。

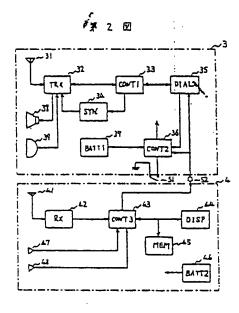
代理人 井理士 小川野男

¥ 1 2



1 無報定益機の外観 2 ページン交付機の外観

Pagegre can operate indentently of the Tel.

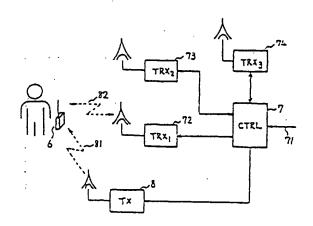


- 30 を本的は4 45 ページン7社及メモリ 51 をせばでにはおにん
- 52 计权压成 3477

-140-

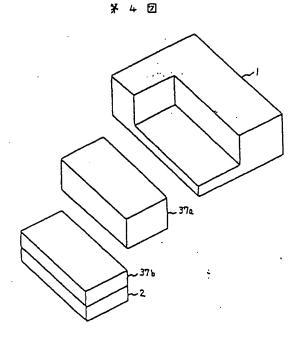
持開昭63-224422(5)

茅 3 🛛



- 6 技合端末支足 7 例伊府 8 ページンフ作う送化あ 71 公眾電話回報 72-74三株玉以石 81 ページンフ付き 82 三秋電話行う

1



1 兵株定貨機の外記 2 ページンアを作機の外記 37k 大型電池 37b 大型電池

BEST AVAILABLE COPY